

贈

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

広報

じら

だ 12.10

DEC 2015

NO.1174

か

義理人情
にて劇
候。



編集と発行／白鷹町企画政策課

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833
E-mail: k.kakki@so.town.shirataka.yamagata.jp ホームページ

☎02338(85)2111 FAX02338(85)2128
http://www.town.shirataka.lg.jp

白鷹町指定無形文化財 「高玉芝居」



西高玉地区に二百年以上伝承されてきた「高玉芝居」。

農民の力によって長い間支えられてきたという希有の存在理由が評価され、町の無形文化財に指定されています。

高玉芝居は、屋代郷亀岡からの伝承と語り継がれており、演劇台本・浄瑠璃の多くが明治年間のものであります。「浄瑠璃」による「歌舞伎」からの時代の変遷とともに「浪曲」を取り入れた「浪曲連鎖劇」として今に受け継がれ、全国の地芝居の継承が途絶えていく中、創始者たちの息づかいが連鎖として伝承され、多くの人々に愛され続けてきました。

伝



高玉芝居 高栄会
児玉 敏 座長

今、消えかけている
伝承の灯

「役者が足りない」——。
高玉芝居の現状について、そ
う話すのは高玉芝居高栄会の
児玉敏座長。現在、高栄会に
は15人の団員が所属していま
すが、ベテラン団員の高齢化
や退団、若い団員は就職と同
時に退団してしまうこともあ
るため、役を任せられるまで
育てられないといった問題も
抱えていると言います。児玉

伝承の灯を絶やさぬために。

座長は「役を任せられるよう
になるまで、少なくとも3〜
5年の経験は必要」と話し「年
齢や経験の有無を問わず長い
目で育てていくので、やって
みたいという気持ちがある方
はぜひ声をかけてほしい」と
続けました。

観に来ていただける皆さん
がいるから続いている

11月23日に、蚕桑地区コ
ミュニティセンターで開催さ
れた定期公演。毎年2月に開
催されていましたが、駐車場
の確保等の問題から今年は雪
の降る前に変更されました。

しかし、開催日の周知がう
まく行き届いていなかったた
め、開催日の一週間前になっ
ても大量に残るチケット。そ
れでも「一人でも多くの方に
芝居を観に来てほしかった」
と、児玉座長は、主催の蚕桑
地区コミュニティセンターと
協力し、マスコミ・報道に呼
びかけたり、自らラジオに出
演するなどPR。約280枚
のチケットは完売し、当日、
会場は満員のお客さんで埋め

尽くされました。芝居の途中
のあいさつで「高玉芝居は、
観に来ていただける皆さんが
いるから続いている」と感謝
の気持ちを述べた児玉座長。
終演後、来場者からは「毎年
観に来ているが、今までで一
番力が入っていた」「これか
らもずっと観にきたい」と存
続を願う声が聞かれました。



取材に伺った日の最後、「私
の代で伝承の灯を絶やすわけ
にはいかない」と固い決意を
言葉にした児玉座長。不安を
抱える中、絞り出すよ
うに口にしたその言葉
が印象的でした。

演じる人が変われど
も、変わらずに観る人
の心を動かす高玉芝
居。小さくなりかけて
いる灯をもう一度、大
きな灯にするために、
皆さんのご協力をよろ
しくお願いします。

新規入団員を募集しています

男女、年齢問わず、芝居に興味のある方を募集しています。芝居の経験がない方、お仕事をされている方、大歓迎です。入団を希望される方、一度お話を聞いてみたいという方は、問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ

高玉芝居 高栄会 座長 児玉 敏

☎090-9423-0857

教育委員会生涯学習・文化振興係

☎85-6146



感情を込め、力いっぱい演技する団員。その迫真の演技に、見入る観客の手にも自然と力が入る



11月2日、あゆ一むを会場に「知事と語ろう市町村ミーティング in しらたか」が開催されました。白鷹町での開催は5年ぶり2度目。

吉村知事は白鷹高等専修学校とこぶしの家、農家民宿「山野草」を視察。専修学校では生徒たちの授業の様子、こぶしの家では利用者の作業の様子をそれぞれご覧いただき、皆さんにやさしく声をかけていただきました。その後、約180人が参加したミーティングでは、町民の皆さんから5つの質問が出され、吉村知事には質問一つひとつに対し、わかりやすく丁寧に回答いただきました。

ミーティングでの質疑応答の中から、一部をお知らせします。

知事と語ろう市町村ミーティング in しらたか
笑顔かがやき 心かよう 美しいまちをめざして



知事と語ろう市町村ミーティング in しらたか

笑顔かがやき 心かよう 美しいまちを目指して

※全質問・回答の内容については、県のホームページに掲載されます。

紅花生産の振興について

Q、紅花の生産量を上げるために、新たな栽培者に対する支援や、既存の栽培者のさらなる栽培技術向上など、県の具体的な支援策を伺いたい。

また、紅花畑での摘み取り作業も一つの歴史的な風景であることから、県を代表する観光資源として、県をあげて取り組むべきと考えるがいかがか。

知事 県としては、新規栽培者の参入を図るために、新規栽培者の最初の年の農地の広さを設定し、資材費の手当てをするともに、熟練した生産加工技術をもった指導者が出向いて、個別に栽培指導をしているところがあります。

また、既存の栽培者の生産技術や加工技術の向上を図るため、農業総合研究センターの圃場において生育の状況確認や、各種のアドバイスをを行う技術研修会を開催しております。

さらに、紅花を県の観光資源の貴重な一つであると捉え、紅花の見どころや開花時期、摘み取りや紅花染めな

どの各種イベントを、ホームページやガイドブックを使って積極的に情報発信しております。

農業振興策について

Q、市町村単位でみると補助事業費の配分に隔たりがあるように感じられるので、再検討をお願いします。

また、農業施設に係る除雪用の免税軽油について、白鷹町では現在4月から11月までの期間ですが、冬期間についても基準を設け年間通じて対象となるよう要望します。

さらに、農業所得の増大を図るため、県においても輸出拡大プロジェクトをさらに協力に推進していただきたい。

知事 一点目について、国庫補助については、地域の実状に沿った配分に必ずしもなっていないと思っております。

そこで、県といたしましては、政府の一律的な施策や支援の行き届かない中山間地における事業について、県単独補助に転換しているところがございます。



ミーティングの前に白鷹高等専修学校とこぶしの家を訪問。こぶしの家では利用者の作った「アクリルたわし」などを知事にプレゼントしました

二点目について、除雪作業につきましても、農業に限らず県民の皆さんが苦勞なされていることでもあります。その中で、一部の用途だけを対象に課税免除を行うということは、税の公平性の観点からも課題があるというのが現段階での見解でありますので、ご理解をお願いいたします。

三点目について、輸出拡大については、国と国との問題もあるため、地方自治体の力だけでは大変なところがあります。輸出の障壁となっている問題や、規制の緩和・撤廃を政府間交渉でしっかりとやっていただけるよう、国に働きかけていきたいと思っております。

白鷹町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を策定

■問い合わせ 教育委員会学校教育係 ☎85-6144

平成26年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、平成27年4月1日に施行されました。この改正法により、地方公共団体の長は、その地域の実情に応じて、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとなりました。

本町では、同じく同法により設置が義務付けられた総合教育会議において、町長と教育委員が十分な意思疎通のもと、本町教育の課題やあるべき姿を共有しながら、大綱のあり方に関する協議・調整を行ってきました。

この度、3回の会議を経て、第5次白鷹町総合計画を基礎とし、対象期間を5年とする白鷹町の「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」が策定されました。なお、この大綱に基づき、基本理念としている「白鷹町教育目標」を実現できるように、今まで以上に町長部局と教育委員会が連携し、本町教育の向上に向け取り組んでまいります。

なお、大綱は、本町の教育、学術及び文化等の振興に関する施策の基本的な方針を定めたものです。それら方針に基づき推進していく施策等につきましては、町ホームページをご覧ください。

大綱で定めた基本的な方針

- 1 地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり**／学校と家庭・地域の連携を一層密にして、家庭・地域の信頼にこたえる開かれた学校、子どもたちが安心して通える安全な学校、指導力を高め、信頼され慕われる教師が育つ学校をつくります。
- 2 知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成**／一人ひとりの個性を大切にしながら、確かな学力を身につけた自ら学ぶ子ども、豊かな心を持ち郷土を愛する子ども、健やかな体を持つたくましい子どもを育てます。
- 3 いのちを大切にする教育の推進**／自分のいのちを大切にする気持ちと、他の人のいのちを尊重する気持ちを育てる教育、限りあるいのちを生きていることの素晴らしさを感じることができる教育、いのちを次の世代につないでいくことの大切さを学ぶ教育を推進します。
- 4 共に白鷹の子どもたちを育てる、連携教育の推進**／幼少期から青年期まで、学校と家庭・地域の連携を密にして、「地域とともに子どもを育てる」取り組みを推進し、倫理観や社会性を育み、社会で活躍できる子どもの育成に努めます。
- 5 ひとを育てる多様な交流の推進**／町外との交流、世代を超えた交流など様々な交流を推進し、「ひとづくり」に積極的に取り組みます。
- 6 生涯学習の環境整備、住民主体の学習活動の充実、関わりが深まる地域づくりの推進**／「笑（しょう）顔・交（がい）流・学（がく）び・集（しゅう）いが育む白鷹の人・まち」を基本目標とした生涯学習振興計画に基づき、生涯学習を通じた白鷹の人づくり、まちづくりを推進します。生涯にわたり、学びあいを通して町民の誰もが喜びと生きがい、そして安らぎと潤いを感じながら生活することができるような生涯学習社会を構築していきます。
- 7 安全安心な健康・生涯スポーツの環境整備、スポーツ団体の連携による競技スポーツの推進**／スポーツは、健康を増進するだけでなく、その活動を通して新しい人間関係を築くなど、望ましい地域社会の形成においても大きな役割を果たすものです。町民だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しみ、健康保持増進や感動と活力を生み出すスポーツ活動を推進していきます。
- 8 文化団体の育成・支援、文化を介した交流、文化資産の保存・活用による人づくり・郷土づくりの推進**／地域文化の掘り起こしや学習活動を通じた郷土への愛着心の醸成、誇りや生きがいの創出に努めます。各種芸術文化団体の育成支援や芸術文化の普及推進に努めるとともに、さらなる芸術文化の振興と新たな芸術文化の創造に努めます。

首都圏白鷹会総会が開催される



1. 会場では町内の物産を販売。白鷹納豆やイナゴ、みそもちなどが人気だった。毎年出店している「工房 お富久呂」の漬物は大人気 2. 懇親会の席で行われた抽選会では、白鷹町出身の画家、別府忠雄さんの作品も手渡された

首都圏に在住の白鷹町出身者で構成される首都圏白鷹会。その第37回目となる総会が11月28日、上野精養軒（東京都）を会場に開催されました。この日は、約200人が出席。町からも町長はじめ町議会、町産業会からも約20名が出席し、町の様子を紹介しながら情報交換を行いました。首都圏白鷹会の加藤栄助会長（蚕桑出身）は「先日白鷹町を訪問したが、やはりふるさと白鷹町はすばらしく良いところだと感じた」「今日は、久しぶりに会った友人と白鷹弁で会話を楽しんでほしい」とあいさつされました。総会では、平成27年度の活動報告や役員人事などが協議され、その後は懇親会を開催。旧友はもちろん、「初めてお会いした」という皆さんも、白鷹町の共通の話題などで会話が花が咲きました。また、懇親会の最後には出席者全員で白鷹町民歌・県民歌・ふるさとを斉唱。出席者の皆さんは、目を閉じ、ふるさと白鷹を思い浮かべながら歌われました。

～離れても続く、ふるさと白鷹とのつながり～ 出席者の声を聞きました。

広報誌で白鷹町の現況を把握したり、毎月の町報川柳に作品を投稿させていただいています。白鷹町といえば、高校時代にお世話になったこともあり、長井線（現フラワー長井線）には強い思い入れがあります。存続が危ぶまれていますが、やはりなくなってほしくないですね。私は高校卒業と同時に白鷹町を離れましたが、ふるさと白鷹には、今の自分の生きている原点が大きな存在としてあるように思います。今後も白鷹町の皆さんとお会いできる機会を大切にしていきたいと思っています。（齋藤靖夫さん・鮎貝出身）

白鷹町を離れて長くなりますが、兄弟が白鷹町に住んでいるため、今でも一年に一回は白鷹町を訪れ、親戚や、町に住む知り合いの方とお会いします。あと、私の人生の転機を迎えた荒砥中学校時代、当時大変お世話になった恩師とは現在も親交が続いています。私にとって、そんな「大好きな人たちが住むまち」が白鷹町です。これからも、私を育ててくれた白鷹町や白鷹町に住む人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。（平木市子さん・荒砥出身）

芳賀秀次郎生誕100周年記念祭

11月28日、文化交流センターあゆーむにおいて、町出身の詩人で教育者の芳賀秀次郎さんの「生誕100周年記念祭」が開催されました。これは、町内の有志が組織する「生誕100周年を記念する会」（丸川正晃会長）が主催したものです。

同会が今回創設した詩の文学賞「芳賀秀次郎賞」には、町内の各学校から952点に及ぶ詩が応募。最優秀賞には、蚕桑小学校6年の丸川和紗（まるかわなぎさ）さんが選ばれ、受賞作の「大好きなソファア」が本人により披露されました。

また、町少年少女合唱団や白鷹女声コーラスさくら、山形南高OB合唱団が芳賀さんが作詞された歌などを披露。最後には、芳賀さんが昭和28年に作詞し、新国民歌となった「われら愛す」を参加者も含めて全員で歌い、芳賀さんの功績をしのびました。（受賞者は左記のとおり）

※平成27年度白鷹町まちづくり助成事業対象事業



■最優秀

「大好きなソファア」 丸川 和紗（蚕桑小6年）

■優 秀

【小学生の部】
「は」がぬけそうでぬけない このの りお（荒砥小2年）

【中学生の部】
「旅」 青木 拓（白鷹中2年）

【高校の部】
「私の心」 横澤 みずき（荒砥高3年）

■佳 作

「けんか」 ふなやま あもん（東根小1年）

「ちょうちょさんていいな」 やまかわ さえ（荒砥小1年）

「たくさんビール」 紺野 天怜（荒砥小2年）

「いもうと」 さとう ゆい（東根小2年）

「いもうと」 むまざわしゅうと（東根小2年）

「雨の日」 鱧 弥生（荒砥小3年）

「おまつり」 横山 鷲（荒砥小4年）

「雑草」 小形 侑斗（東根小5年）

「野菜ちゃん」 今 思乃（鮎貝小5年）

「遊びたい」 海老名 功太（荒砥小6年）

「私の思いはいつも白鷹町」 青木 心洗（鮎貝小6年）

「犬の夏」 小形 将輝（白鷹中1年）

「夏のだ真ん中なのに」 赤間 英生（白鷹中2年）

「目に映る本当の自分」 橋本 凌太（白鷹中2年）

「牛の運命」 大滝 俊輝（白鷹中3年）

「あとでやる」 大宮 拓真（荒砥高1年）

「居場所」 井上 ひかる（荒砥高1年）

「心に鍵を」 熊坂 智佳（荒砥高3年）

「観察」 柿崎 蓮（荒砥高3年）

不法投棄箇所原状回復作業を実施

■問い合わせ 町民課くらし環境係 ☎8516131

11月5日、山口地内及び鮎貝地内の不法投棄箇所において、地元の方々と、不法投棄防止対策協議会（県産業廃棄物協会会員、県・県職員）が、原状回復作業を行いました。



▲山口地内八ヶ森に不法投棄されていた、約100本のタイヤを回収しました。



▲鮎貝地内赤坂では、不法投棄されていた、約100本のタイヤと、一般ごみ（プラスチックごみ、衣服、肥料袋等）の回収をしました。

不法投棄の原状回復には多大な労力と費用がかかります。「誰も見ていないから…」、「誰かが片付けてくれるだろう…」。そんな安易な気持ちでポイ捨てしていませんか？

美しいしらかの自然を守るためにも、地域の「目」を光らせ、不法投棄を未然に防ぎましょう。

人気の特産品が…



(写真はイメージ)

リニューアル!



■要件

- ①町内で栽培、製造、加工、販売、サービス等がなされている商品等を提供できる、町内に事業所がある法人や個人事業者
- ②品質および数量の面において、安定供給が見込めるもの(期間限定・数量限定の取り扱いも可能です)

※詳しくは、説明会でお知らせします。

■説明会

日時：平成28年1月7日(木) 午後1時30分より

会場：中央公民館1階 文化実習室

(出席される方は、1月5日までお電話でお申込みください。)

なお、都合により参加できない場合は、個別にご説明します。

町 産品のPRや、地域産業活性化のためにご寄附いただいた方へ、お礼の品として贈呈する商品やサービスを募集します。

ふるさと納税返礼品を募集します!

ふるさと納税

平成28年4月
特産品リニューアル予定

ご応募お待ちしております!



白鷹町ご当地キャラクター「べにたかちゃん」

感謝

白鷹町へのふるさと納税
ありがとうございます。

ふるさと納税のお申込みは、インターネットまたは電話で受け付けています。

町外にお住まいで、1万円以上ご寄附していただいた方には、お礼の品をお贈りします。

詳しくは、お問い合わせください。

ふるさと納税制度は、出身地や応援したい自治体に寄付をすると、所得税および住民税から一定の控除が受けられるようになる制度です。

白鷹町では平成20年度からこの制度を導入し、いただいた寄附金は人材育成や文化伝承に役立てられています。

【寄附の状況】

	寄附金額
平成24年度	12,122 千円
平成25年度	19,637 千円
平成26年度	30,519 千円
平成27年度 (10月31日現在)	23,558 千円

【平成27年度ベスト5】

返礼品名	件数
米沢牛	705 件
やまがた地鶏	230 件
ラフランス	185 件
枝豆	183 件
りんご(ふじ)	183 件

【各種問い合わせ・申し込み】

白鷹町ふるさと応援制度事務局
(企画政策課企画調整係)

☎0238-85-6123

[FAX] 0238-85-2128

白鷹町ふるさと納税



町営スキー場 オープン!

12月18日(金)～平成28年3月20日(日)

- ・午前9時～午後4時30分(土・日・祝日 午後5時)
- ・午後5時30分～午後9時(ナイター)
- ※期間及び営業時間は、積雪状況により変わることがあります。
- ・2月14日(日)は町スキー大会のため、一般の方の利用は午後2時からになります。

■問い合わせ

教育委員会生涯スポーツ係 ☎85-6147
 白鷹スキーセンター ☎87-2456
 白鷹町営スキー場リフト管理棟 ☎87-2215

白鷹町営スキー場のご案内 ペアリフトの利用券について

◆シーズン券

【販売期間】

- ・12月10日(木)～17日(木) : 教育委員会
- ・12月18日(金)から : スキー場リフト管理棟(営業可能な期間) または教育委員会(降雪状況によって営業できない期間)

【持参いただくもの】

下記の料金、

顔写真(縦2.5センチ×横2.5センチ)

※顔写真がないとシーズン券を発行できませんので、必ず持参ください。

【受付時間】

- ・教育委員会 午前8時30分～午後5時(平日のみ)
- ・スキー場リフト管理棟(上記スキー場営業時間内)

◆学校の授業、スポーツ少年団の活動にシーズン券は使えません。

◆シーズン券は、ほかの人に貸したり譲ったりできません。

◆シーズン券は、ナイターでも使用できません。

◆団体割引を利用する場合は、あらかじめ教育委員会の許可を受けてください。

リフト券		料 金
1回券		150円
回数券	大人(11回券)	1,540円
	小人(11回券)	1,020円
1日券	大人	2,260円
	小人	1,540円
ナイター券	大人	1,230円
	小人	820円
シーズン券	小学生以下	10,280円
	中学生	13,370円
	高校生・大人	20,570円

注) 小人は、小学生以下です。
 1回券、回数券及び1日券はナイター使用できません。
 シーズン券はナイターも使用できます。
リフトに乗車するすべてのお客様よりリフト料金をいただきます。(幼児・お年寄りについても同様です)

毎月第3日曜日は、小学生までリフトが無料になります。

スキー場のリフト乗り場で「スキー子どもの日無料パス」を発行しますので、これを付けてご利用ください。

スキー場の利用について

◆ゲレンデや駐車場では、事故防止のためパトロール員や係員の指示に従ってください。けがや事故のときは、パトロール員や係員に連絡してください。

◆スキー、スノーボードには必ず流れ止めをつけてください。

◆ポールを利用するときは、リフト管理人の指示に従ってください。

◆ナイタースキーを児童や生徒が利用するときは、保護者またはそれに代わる人が同伴してください。

◆ナイタースキーでは、許可団体以外はポールやコース設定できません。
 ◆ごみはお持ち帰りください。

冬を楽しむもっ〜!



社会保障・税番号制度のご案内 〈マイナンバー〉

★マイナンバーについても一度チェック！

個人番号(＝マイナンバー)とは？

- 住民票を有する住民一人ひとりに付番された12ケタの番号です。
- 個人番号は生涯を通じて利用し、原則変更されません。
- 平成28年1月から社会保障・税の手続きで必要になります。

通知カード(※1)とは？

- 個人番号を住民の方にお知らせするカードですので、大切に保管してください。
- ※例えば、来年以降、番号が必要な場合にカードに記載された番号を記入します。

個人番号カード(※2) (＝マイナンバーカード)とは？

- 個人番号カードは次の用途で利用できます。(平成27年11月現在)
- ・個人番号を証明する書類として
- ・本人確認の際の顔写真付きの公的な身分証明書として
- ・各種行政手続のオンライン申請に利用(電子申告等)

■カードの取得は義務ではありませんので、希望する方は申請してください。

※申請に期限はありません。初回の交付手数料は無料です。

個人番号カードの申請・受け取りを予約で受け付けます。

12月10日(木) から予約受付開始

- ▶予約時間帯 / [平日] 午前9時から午後4時45分までの時間(お一人30分)(午前11時45分～午後1時15分を除く)
- ▶予約申込方法 / 希望日の前日まで電話または町民課窓口で受け付けします。
- ▶予約申込電話番号 / 0238-85-6129 (町民課戸籍年金係)

①郵便で申請する方法

申請書記入・写真添付
同封の封筒で郵送

町にカード到着
申請者に通知

予約
カード受取に来庁

②パソコンやスマートフォンで申請する方法

申請用サイトにアクセス
入力・写真を送信

町にカード到着
申請者に通知

予約
カード受取に来庁

③窓口で申請する方法

予約・申請に来庁
申請書記入・写真撮影

町で申請書郵送
町にカード到着

申請者にカードを郵送
(本人限定受取郵便)

※いずれの方法でも、申請者本人が一度は役場窓口にお越しいただく必要があります。

※本人確認用の書類をお持ちください。(顔写真付きの身分証明書(運転免許証など)1点、または、健康保険証と年金証書・年金手帳など2点)

問い合わせ

通知カード・個人番号について

コールセンター ☎ 0570-783-578 または
白鷹町役場町民課戸籍年金係 ☎ 85-6129

その他のマイナンバー制度について

コールセンター ☎ 0570-20-0178 または

マイナンバー 検索

ご注意ください

※白鷹町では現在、個人番号カードを利用したコンビニでの証明書交付は行っておりません。

※個人番号カードの作成は、地方公共団体情報システム機構が全国一括して行います。

交付開始当初は、非常に多くの申込みが予想され、交付時期が大幅に遅れる可能性があります。

平成27年分の確定申告をe-Taxで行う方は、申告時期に間に合わない恐れがありますのでご注意ください。

(※1) 11月中旬に簡易書留で届いた緑色のカード
(※2) 顔写真付きのカード

農業所得を申告される方へ

問い合わせ

税務出納課町民税係
☎ 85-61332

農業所得の申告は、農畜産物を出荷・販売している方が対象となります。自家消費のみの場合は、申告の必要はありません。

農業所得の計算は、実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を計算する収支計算が原則です。

収支計算には、収入金額や必要経費に係る請求書、領収書などの書類の保存と日々の取引の記録(帳簿)が必要です。

※平成26年1月から、事業や農業、不動産貸付等を行うすべての方は、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。町民税の申告のみの方もすべて対象です。

賃耕料・小作料等支払明細書の提出

賃耕料や小作料の支払いがあり、控除の対象とされる方は、支払明細書を作成のうえ、平成28年1月15日(金)まで税務出納課町民税係(4番受

付)に提出くださるようご協力をお願いします。

平成 年分賃耕料・小作料等支払明細書(個人別)					
支払を受ける者	住所	氏名	種別	面積等	支払金額
	白鷹町大字				円
					円
					円
概要					
支払者	住所	氏名			
	白鷹町大字				

賃耕料・小作料等支払明細書は平成28年1月15日(金)まで提出してください。

対象となる賃耕料・小作料

①賃耕料

個人間での農作業(耕うん・代かき・育苗・田植え・稲刈りなど)の委託料です。
・機械利用組合、ライスセンター、カントリー組合、育苗組合、農事組合法人などの利用者は、申告相談の際に利用料の明細をお示しください。

②小作料

農地の賃借料です。(米などの現物支払いを含みます)
※J A農地保有合理化事業で

の賃借料は、提出する必要はありません。

支払明細書が必要な方は、税務出納課町民税係(4番受付)にお越しください。

土地改良・水利組合の方へ

土地改良・水利組合に加入の方が、申告の際に賦課金を控除の対象とする場合、その金額を計算するため、組合から事前に収支計算書、賦課金内訳書などの書類の提出が必要です。

昨年まで提出いただいていた組合には今年もお送りしましたが、新たに提出する組合は、税務出納課町民税係より用紙をお受け取りください。

申告相談の日程について

申告相談の日程は広報しらたか1月12日号でお知らせします。指定された日時をご確認のうえ、ご来場ください。

固定資産税の課税について

—土地・建物などの評価・課税—

固定資産税は、白鷹町にある土地、家屋、償却資産を毎年1月1日(基準日)現在で評価し、基準日時点の所有者に課税するものです。

税務出納課では現在、平成28年度の課税に向けた作業(土地の現況調査と評価、新増改築家屋の調査と評価など)を行っています。平成27年1月2日から平成28年1月1日までの期間で次に該当する固定資産を所有する方は、お手数でもご連絡をお願いします。

公平な課税をさせていただくためにも、ご協力をよろしくお願いします。

土地

土地の現況(利用状況)が変わったとき

※住宅を取り壊して駐車場や資材置き場・空き地にした。

※山林や原野を造成して、宅地や駐車場・資材置き場にした。

家屋

家屋(建物)に異動があったとき

※建物を新増改築した、取り壊した、など

(5月に送付しました「所有建物確認のお願い」などにより、すでにご報告いただいた方は、今回の連絡は必要ありません。)

償却資産

償却資産は、事業用資産の所有者に申告の義務があります。12月中旬に申告書を送付しますので、2月1日まで申告をお願いします。平成27年中に新たに取得された方、または今までに申告されていた方で申告書が届かない場合はご連絡ください。申告書などを送付します。

問い合わせ

税務出納課資産税係
☎ 85-61333

気仙沼市・長岡市栃尾地域・白鷹町小学生交流事業 サッカースポーツ少年団親善交流会



白鷹町と、観光友好都市である気仙沼市、姉妹地域である長岡市栃尾地域のサッカースポーツ少年団が、交流の促進とレベルアップを目的に、「サッカースポーツ団親善交流会」を11月14、15日の日程で行いました。

参加したのは2市1町の、サッカースポーツ少年団に所属する小学校4年生から6年生までの子どもたち45名。初対面した一日目は、秋の深まった白鷹町内の見学から始まり、陶芸体験、パレス松風での夕食交流会等を行いました。

そして二日目に行った試合では、それぞれのチームの子どもたちを4グループに分けた混合チームを結成。最初は、初めて一緒にプレーする仲間とのコミュニケーションがうまくとれていない様子でしたが、試合の中で自然と声が出はじめ、息の合った連携プレーも見られました。

FC大谷スポーツ少年団（気仙沼市）と栃尾フットボールクラブ（長岡市栃尾地域）の子どもたちは「白鷹に来たのは初めてだったけど楽しかった」と、しらたかFC、ホークスサッカークラブの子どもたちとの交流を楽しみ、互いのこれからの活躍を誓い合い、県という壁を越えた絆を深めました。



弾ける快感 新感覚！ バブルサッカー教室

11月29日、RO*KU主催で話題の新感覚スポーツ「バブルサッカー教室」が旧鷹山小学校体育館で行われました。

バブルサッカーとは、上半身に巨大なビニールボールをかぶって行う変則的なサッカー。参加者は、ぶつかり、転がりながら、今まで体感したことのない感覚を楽しみました。



大会結果

白鷹町バドミントン大会

11月15日 / 荒砥高校体育館

【男子ダブルスA】

- 1位 塚本昌志・塚本保正
- 2位 那須洋平・今 俊介
- 3位 小形欽也・船山達郎
- 鈴木敏広・樋渡 翔

【男子Aシングルス】

- 1位 塚本昌志
- 2位 牛澤晴也
- 3位 船山達郎
- 松下隼也

【男子Bダブルス】

- 1位 鈴木裕行・羽田春菜
- 2位 後藤 凌・牛澤晴也
- 3位 遠藤英樹・松木久人
- 大沼 昇・梅津知己

【男子Bシングルス】

- 1位 梅津知己
- 2位 鈴木徳仁
- 3位 松木久人
- 塚本雄大

【女子Aダブルス】

- 1位 原田 香・保科友美
- 2位 五十嵐早苗・榊原春佳
- 3位 梅津由紀・佐藤友紀子
- 小松朋佳・丸川恵理花

【女子Aシングルス】

- 1位 児玉 茜
- 2位 保科友美
- 3位 小松朋佳
- 丸川恵理花

【女子Bダブルス】

- 1位 鈴木香織・小林玲希
- 2位 梅津由紀・佐藤友紀子
- 3位 小松朋佳・丸川恵理花
- 大沼幹子・梅津美恵

【女子Bシングルス】

- 1位 小松朋佳
- 2位 榊原春佳
- 3位 丸川恵理花

【年少少女ダブルス】

- 1位 小形花奈・菅間楓穂
- 2位 梅津桃華・菊地彩衣来
- 3位 大沼和佳・小形さくら

【年少少女シングルス】

- 1位 小形花奈
- 2位 梅津桃華
- 3位 菅間楓穂
- 小形歩花

冬は隠れ蕎麦屋の里しらかが 町内各地で新そばまつり開催

11月8日の「のどか村新そば祭り」を皮切りに、滝野交流館、パレス松風、あゆ茶屋で新そばまつりが開催されました。

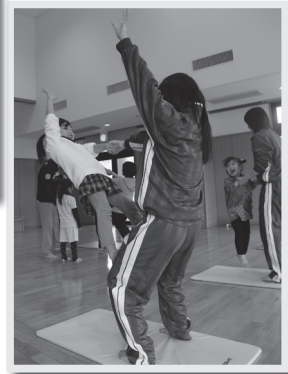
今年も「隠れ蕎麦屋の里」には、県内外から多くのそば好きが訪れ、各そばまつり会場では「楽しみにしていた」と開店前から列をつくる光景が見られました。地元のそば打ち名人の皆さんによる職人技で、次々とできあがる打ちたてのそば。香り豊かな新そばを堪能した方々は「やっぱり白鷹のそばはうまい」と絶賛。



町民ひとりひとりが健康なまちをつくる 元気ニコニコ健康まつり

秋も深まってきた11月7日、毎年恒例の「元気ニコニコ健康まつり」が健康福祉センターで開催されました。

今年は「みんなでつくる健康な町～食べて運動みんな元気～」をテーマとし、食育に関する講演やおにぎりづくりを実施（14ページに関連記事）。参加者は、普段の食が健康に結びつくことを再認識している様子でした。また、今年も多くの荒砥高校生のボランティアや、こぶしの家、陽光学園の作業体験や売店も好評で、会場は終始にぎわいを見せていました。



SHIRATAKA RED



りんご収穫体験 甘くておいしい紅(あか)を収穫

11月10日、鮎貝小学校の3年生29名が、学校近くのりんご畑で真っ赤に色づいたりんごの収穫を行いました。

児童たちは、9月の葉摘み作業の際に、思い思いの絵や文字のシールを貼った自分のりんごを探し出し、「模様がついてる」「おれの名前うつってだ」と喜んでいる様子でした。収穫後には、皮がついたままの採れたてのりんごを食べた児童たち。「蜜が入っていて甘い」「収穫は大変だったけど楽しかった」と大はしゃぎ。

コーディネーショントレーニング&ユニホック 話題の運動を親子で体験

11月23日、平成22年度よつば保育園卒園児及び同窓生と、その保護者16組約30名が、RO*KU主催のコーディネーショントレーニング&ユニホックを楽しみました。

運動能力を向上させることで話題の、コーディネーショントレーニングでは、プロのインストラクターを指導に迎え、風船を使ったトレーニングで汗を流しました。また、ホッケーに似たスポーツで、手軽に出来ることから幅広い年齢層の間で普及しているユニホックでは、親子で夢中になって楽しみました。



第2次白鷹町健康増進計画 **元気ニコニコしらたか21**

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

■問い合わせ 健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

▼計画に基づいて実施した「元気ニコニコ健康まつり」についてお知らせします。

1. 主なテーマ「食による健康づくり」**食育講演会「子どもが育つ料理の力」**

子ども料理研究家 鈴木真由美氏

- ◆浅立出身で、関東で子どもや親子の料理教室を主宰されている先生に、町の未来を担う子どもたちのために、今、大人ができることについて丁寧にわかりやすくご講演いただきました。
- ◆子どもが自分で料理することがいかに大切か、教室のエピソードを交えながらの「食」への熱い思いがこもったお話でした。
- ◆講演をお聞きして、自分たちの役割について再確認したとの感想をいただきました。

**おにぎりにチャレンジ！・豚汁試食**

- ◆昼食のおにぎりを自分で握って食べる試みをしました。子どもから大人まで参加でき、初めておにぎりを作ったという方も健康づくり推進員の皆さんの手ほどきを受けながら楽しそうでした。
- ◆町の豆プロジェクトの浴衣娘、湯上り娘、雪音の三種類の豆を使ったみそをつけていただきました。豆の品種によってみその味も違いました。
- ◆三種のみそをブレンドし、すべて地元産の材料で作った豚汁も好評でした。

**げんき弁当コンクール最優秀賞試食**

- ◆町では元気なこころとからだを作る手作り弁当の良さを見直してもらうために『げんき弁当コンクール』を10年間開催してきましたが、町内の学校で『弁当の日』も始まり、考え方が広まったところで実践的な活動に力を入れるため、コンクールを終了しました。昨年度の最終回の作品を健康づくり推進員の皆さんに試食品として提供いただきました。試作して準備した完成度の高いものでとても美味しいとの声をいただきました。

2. 元気いっぱい子どもの健康づくり**親子ふれあい体操**

- ◆子どもの体力低下について理解を深め、日頃の遊びの参考にもらうために開催しています。今年は特に体力と運動能力の向上のための体幹を鍛える体操をしました。多くの方に参加いただき、楽しいひと時となりました。





11月公開授業研究を終えて —授業改善に取り組む荒高—



1. 生徒同士が教え合い、学び合う授業を通じてコミュニケーション力の育成を図る指導の工夫
2. すべての生徒が理解でき、興味を持って取り組むことができる授業改善の工夫
～学習のユニバーサルデザイン化・すべての生徒にわかりやすい授業のあり方～

上記2つを平成27年度研究授業テーマとして、学期に1回「協調学習*」を推進する日として「校内授業公開日」を設定し授業改善に取り組んでいます。また、11月10日には、外部の方々にもご案内しての「公開研究授業」を行いました。公開した授業は現代文B「小説ピクニックの準備」(齋野教諭)、介護福祉基礎「白鷹町のバリアフリー調査」(鈴木祥教諭)、科学と人間生活「日本で地震が多発する理由」(村山教諭、鹿野教諭)、情報処理「表計算ソフトウェアを用いた情報の整列・検索・抽出」(中村教諭)でした。学校評議員の方や長井工業高校の先生方、保護者の皆様にお越しいただきました。どの授業においても生徒の活発な活動、意外な視点での発表がみられ「ハッ」とさせられることが多いものでした。

昨年度実施した、山形県教育センター指導主事を招いての職員研修会「協調学習」に加えて、今年度も「探究型学習の充実*」というテーマで研修会を行い11月の公開授業に臨んだところです。昨今の教育事情でキーワードの一つである協調学習・探究型学習やアクティブラーニング*は教員のみならず、高校生となる小中学生や保護者の方々にはこれからもよく耳にされることと思います。本校では、今後とも授業に取り入れ、生徒の協働的・能動的な学習に結びつけられるようより研修を深めてまいります。また、来年度の公開研究授業には、より多数の参観者のご来校をお待ちしています。生徒の活動が楽しみです。



*協調学習：一般的に複数の学習者が意見を交換し、協力し合いながら解を導こうとするという学習形態のことである。
*探究型学習：生徒が主体的に課題を設定し、教科横断的な視点から、問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく一連の学習方法の総称
*アクティブラーニング：「何を学ぶか」から「どのように学ぶか」の視点に立ち、能動的な授業への転換を図る学習手段の一つ

◆健康福祉課子育て支援係よりお詫びと訂正
「広報しらたかおしらせ版11月24日号」3ページに掲載しました「平成28年度登録受付 保育園バス運転手・臨時調理員」について、採用条件「大型・大型特殊運転免許取得者」は、正しくは「大型運転免許取得者」でした。
お詫びして訂正いたします。

子ども俳句「サンタさん」

「サンタさんわすれないでねプレゼント」
「サンタさんぼくにもきてねまってるよ」
「サンタさんどんなプレゼントくれるかな」



雪が降ったらもうすぐクリスマスです。サンタさんのくるのを楽しみにしている子どもたち、プレゼントをワクワクして待ってます。サンタさんは、子どもたちの笑顔を楽しみに北の国からやってきます。

今日よりも輝く明日の朝を待つ
 明日があるくじけた時の吐く弱音
 締切りが明日に迫って大慌て
 明日に向う孫の未来へ世界繋ぐ
 八十路坂明日へつなぐ夢がある
 明日信じ明日香と名前付けた孫
 明日の夢孫の寝顔で組立てる
 眉間しわ明日は笑顔の美人顔
 一つの日も明日と云ふ日待つて居る
 下駄とばし明日天気になーあれ
 西山に夕陽が落ちて明日も晴
 デーサービス明日のパワーを楽しみに
 畑仕事釣落としてまた明日
 卓袱台がみかん箱でも明日の夢
 紛争のない明日の平和望んでる
 ひまごたち明日来る日さいふみる
 明日あれ気になる歳の今自分
 げたを投げ明日の天気予報する
 町内の祭りばやし明日来たる
 明日がある無いかも知れぬ今の我
 雨降り続き明日の晴れに期待する
 明日こそいい夢見たいと床につく
 今日の無事明日も頼むと夕焼に
 地藏さん孫の願いの遠足日
 明日こそ畑仕事をと天見上げ
 愚痴らない明日はキラキラ秋晴れに
 明日には怒哀の疼き去りしかも
 町の灯に呼ばれて残務明日にする
 夢ロマン明日があるから生きられる
 明日もまた笑顔忘れず介護の日
 明日何言ってるの祝日
 今日あって明日があるのよ我が家族
 老いて尚明日への希望持ち続け
 明日があるそれでは遅い「今でしょ。」
 老い夫婦今日も明日も快談話
 忘年会明日と云う日にほどほどに
 次回「福」十二月二十五日まで。「桃」一月二十五日まで。
 白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

長井市 安部ありな
 高岡 安部 健一
 山口 石川與次衛門
 荒砥甲 五十公野かをる
 大瀬 五十公野春己
 鮎貝 植木 英夫
 浅立 梅津 太一
 浅立 梅津美千子
 滝野 海老名きち
 世田谷 遠藤 八重
 横須賀 大滝 健次郎
 萩野 川部 ちゑ
 荒砥乙 木口 とよ
 菖蒲 小関 弘
 山口 児玉 保子
 萩野 紺野 五月
 つくば 斎藤 靖夫
 鮎貝 神保 玲子
 箕和田 鈴木 トミ
 荒砥甲 鈴木美貴子
 十王 平 恒人
 高玉 高橋 朝子
 荒砥乙 土谷 灯一
 箕和田 土屋 平敏
 箕和田 土屋 敏子
 高玉 橋本つね子
 鮎貝 樋口 敬子
 箕和田 樋口 昭吉
 荒砥乙 保科 努
 町田市 保高 悦子
 十王 松田 久一
 ふじみ野 村上 桂造
 十王 守谷 三郎
 十王 守谷 勝助
 鮎貝 横沢 直太
 山口 渡部喜美子

第65回社会を明るくする運動 作文・標語コンテスト

このコンクールは、「社会を明るくする運動」の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行の無い地域社会について理解を深めることを目的に行っているものです。西置賜地区コンクールにおいて、白鷹町の作品の中から次の作品が選ばれました。

問 町民課くらし環境係 ☎85-6131

■作文の部

【小学校の部】

優秀賞 丸川 裕太（蚕桑小3年）

「明るい社会を作ろう」

優秀賞 廣居 千尋（鮎貝小6年）

「犯罪・非行のない世の中へ」

努力賞 馬場 小羽（鮎貝小6年）

「飲酒運転はぜつたいダメ」

【中学校の部】

優秀賞 渋谷 麻友（白鷹中2年）

「私達にできること」

優秀賞 鈴木 遼（白鷹中2年）

「笑顔が社会を明るくする」

優秀賞 梅津 真子（白鷹中3年）

「犯罪や非行について」

努力賞 大木 千聖（白鷹中1年）

「犯罪をしてみよう人の心考えました」

努力賞 新野 久美（白鷹中3年）

「社会を明るくするために」

■標語の部

【小学生の部】

優秀賞 新野 和真（東根小3年）

「ふえていけ親切なかよし明るい仲間」

努力賞 上村 栞風（鮎貝小6年）

「話してね一人一人のその思いを」

努力賞 菅 結愛（鮎貝小3年）

「わるいことするなさせるなみのがすな」

【中学校の部】

最優秀賞 樋口 愛（白鷹中2年）

「耳すませ心の声が叫んでる」

努力賞 遠藤 日佳（白鷹中1年）

「つなげたい明るい社会を未来へと」

努力賞 新野 愛麻（白鷹中2年）

「思いだせ大切な人のあの笑顔」

努力賞 青木 拓（白鷹中2年）

「スマホより明るい未来にタッチして」

努力賞 佐藤 月（白鷹中3年）

「さしのべる小さな優しさ救いの手」

町への寄付に感謝

山形おきたま農業協同組合・
全国共済農業協同組合連合会
山形県本部様

11月10日、山形おきたま農業協同組合様、全国共済農業協同組合連合会山形県本部様より、カーブミラー4基を町に寄贈いただきました。

交通安全と事故防止のために、町内各所に設置させていただきます。



11月

町長交際費

支出日	区分	支出額(円)	内 容
11月 5日	御祝	5,000	白鷹町収穫感謝豊作祈願祭
11月 6日	御祝	3,200	鮎貝八幡宮例大祭
	贈答品	3,700	重要事業要望
11月 9日	贈答品	3,700	重要事業要望
11月 10日	御祝	5,000	山銀しらたか会総会

支出日	区分	支払額(円)	内 容
11月 11日	贈答品	3,600	重要事業要望
11月 12日	贈答品	16,722	重要事業要望
11月 27日	贈答品	8,950	重要事業要望
	御祝	3,300	白鷹町枝豆部会出荷反省検討会
	計	595,280	

町長の主な動静

11月

月 日	行 事 名
11月 1日	山口農業収穫感謝祭
11月 2日	地域おこし協力隊委嘱式
	知事と語ろう市町村ミーティング in しらたか 介護職員初任者研修修了式
11月 3日	高畠町町制施行 120 周年・町村合併 60 周年記念式典
11月 4日	予算編成説明会
	山形県市町村政連絡協議会
11月 5日	避難訓練
	置賜地域行政懇談会
11月 6日	置賜広域行政事務組合全員協議会
11月 7日	白鷹町元気ニコニコ健康まつり
	マイスカイ中山秋まつり
	首都圏白鷹会ふるさと訪問交流会
11月 8日	収穫感謝・豊作祈願祭
11月 10日	山形おきたま農業協同組合カーブミラー贈呈式
	総合教育会議
11月 11日	山銀しらたか会総会
11月 13日	全国過疎地域自立促進連盟総会(東京都)

月 日	行 事 名
11月 15日	気仙沼市・長岡市栃尾地域・白鷹町小学生交流事業 サッカースポーツ少年団交流大会
	鷹山地区区長、副区長、町内長会
11月 16日	定例課長会
	建設行政懇談会
11月 17日	重要事業要望(東京都)
11月 18日	全国町村長大会(東京都)
	総務省幹部職員との意見交換会(東京都)
11月 19日	全町村長情報交換会(東京都)
	全国山村振興連盟通常総会(東京都)
11月 24日	西置賜行政組合消防職員採用二次試験
11月 25日	まちづくり複合施設整備事業関係視察～27日まで(熊本県)
11月 27日	白鷹町枝豆部会出荷反省検討会
11月 28日	首都圏白鷹会総会(東京都)
11月 30日	山形鉄道知事要望
	新荒砥橋建設促進期成同盟会総会 農林行政懇談会

■町長の動静・交際費に関する問い合わせ
総務課総務係 ☎85-6120



地域おこし協力隊とは…

町が意欲ある都市住民を受け入れ委嘱し、地域行事の応援、住民の生活支援といった「地域協力活動」に従事してもらいながら、地域活性化を目指すものです。

地域おこし協力隊通信(仮)

— 第1回 —

白鷹町のみなさん、はじめまして。この度地域おこし協力隊として11月から移住した石井紀子です。出身は千葉県船橋市ですが、東北芸術工科大学に入学、同大学の研究センターに勤めていたことがあり、8年間は山形市に住んでいました。白鷹町へは公私ともに何度もお邪魔して、紅花まつりで紅花染め体験をしたり、お蕎麦や和菓子を食べに行ったりと楽しんでいました。仕事では塩田行屋さまや相応院さまの調査や展示のお手伝いをしていました。

「はじめまして、地域おこし協力隊の石井紀子です。」

地域おこし協力隊の活動では地域の歴史や文化財を地域活性化に活用することを目標にしています。具体的な内容はこれから蚕桑地区の方とお話して、練り上げて決めていきますが、歴史や仏像、石碑に興味があるので「あそこに仏像があるよ！」などお声をかけていただけると嬉しいです。先日は白ヶ沢金山の炭鉱入口を探しに行き、入口対岸の崖壁が不動明王だとお聞きした時は「これがご神体か！」と盛り上がっていました。また、山口の羽黒神社さまは歴史が深く、ここから学んでいくことが多くあるなと思っています。

地域には深い歴史と貴重な文化遺産が沢山あるので、それをよそ者目線から見て紹介していくよう活動しますが、白鷹町や山形の歴史について、地域の皆さんの方がとても詳しいと思います。色々とお話をお聞きして、それを地域おこしに活用していきたいらと考えられていますので、どうぞよろしくお願いたします。



白鷹山情報

攻めの姿勢を崩さず勝ち越す
来場所は更に高い目標へ!

大相撲11月場所
(11月8〜22日)



取組	星取	決まり手
2日目	●	寄り切り
4日目	○	押し出し
6日目	●	寄り切り
7日目	○	突き出し
9日目	○	押し倒し
11日目	●	上手出し投げ
14日目	○	押し倒し

西幕下8枚目 4勝3敗

今場所を振り返って (白鷹山のコメント)

今場所も無事勝ち越す事が出来ました。4勝3敗と、最低ラインの結果でしたが、負けた相撲も前進して負けた取り組みが多かったため、そう悪くないかなと思います。来場所は大胜して更に上を目指せるように精進します。

婚活応援室

婚活サポート委員会では、「婚活応援室」として結婚相談を毎月開催しています。

【12月の開催日】

12月16日(水)午後4時〜7時

【1月の開催日】

1月20日(水)午後4時〜7時

▼場所 健康福祉センター

2階相談室

▼相談料 無料

■問い合わせ

健康福祉課子育て支援係

86-10212

御法要・各種宴会

ご挨拶



幹事さんに大好評

2時間飲み放題コース
(ご予算に応じます。ご相談ください)
(お祝い会 葬儀会)

*町内どこでも送迎無料

大好評 弁当・オードブル 仕出し



弁当 ¥1000〜
無料配達いたします

道の駅白鷹やな公園 あゆ茶屋

TEL 0238-85-5577 FAX 0238-85-5640

広告

●大滝博子創作人形展



▲大滝博子《息子のためならエンヤコラ》

●フラワー アレンジメント講座

▼いつ 12月23日(水・祝)
午後1時30分～3時

▼どこで 文化伝承室

▼講師 古内華奈さん(フロ
ーリストふるうち/米沢市)

▼参加料 3000円
(材料代、花器代込)

▼定員 25人

▼持ち物 花鉢
モダンなお正月のアレンジをつくりましょう。あゆーむまでお申し込みください。
(締切12月18日(金)午後5時)



▼いつ 1月17日(日)まで
午前9時～午後7時

※1月は午後5時まで

▼休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

▼どこで ギャラリー

▼観覧料 一般個人500円
高校生200円、中学生以下無料

「命の尊さ、家族愛、ふるさとの大切さ、涙が出ました」
「幼い頃、少女の頃、なつかしい父母のこと思い出します」
「妻のお供で渋々。でも来てよかった、心が和みました」
「感動！友達を誘って2度目です」
賛辞続々、期間延長します。

●アートキッズ団 平成28年度 団員募集

▼いつ 通年(月2回)。

▼参加料 月1500円

▼募集期間 4月30日まで

※ただし、定員(約10名)に達

し次第締切。

▼申し込み あゆーむまで

▼対象学年 小学2～6年生

▼アートキッズ団は、アート(美術・芸術)を通じて遊びや楽しさを体験すると共に、協調性や創造性などを育むことを目的とした組織で、スポーツ少年団のアート版を目指しています。詳細はお問い合わせください。見学も随時受け付けております。

冬季間の開館時間について

恐れ入りますが、冬季間(1～3月)は夜間のご予約がない場合、ギャラリーを含む全館午後5時で閉館させていただきます。

白鷹町文化交流センターAYU:M

TEL.85-9071 FAX.85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時～午後7時※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

H28年1月までの休館日

12/14(月)・21(月)・28(月)～H28.1/4(月)
1/12(火)・18(月)・25(月)

白鷹町総合型地域スポーツクラブ通信

ROCKUを楽しもう!

「スキーキャンプ」

in Asahi自然観
いつ 1月30日(土)
31日(日) (1泊2日)

▼宿泊・活動場所
Asahi自然観

▼内容
・スキー大会に向けての指導!
・ホテルに宿泊!
・おいしい料理!
・レクリエーション!
・チューブすべり!
今年豪華にホテル泊!



初心者も上級者も楽しくレッスンをしてレベルUPを目指します!夜はみんなで楽しくレクリエーションで盛り上がりましょう!

▼参加費 会員15000円
非会員20000円

▼定員 25人※最少催行人数10人
◎兄弟で参加の場合、2人目は5000円引!

▼対象 幼児～小学6年生
(幼児参加には保護者付添い必須)

▼申込締切 1月15日(金)
(定員に達した時点で、募集終了とさせていただきます)

「パドルテニス教室」

▼1回目 12月17日(木)
2回目 1月12日(火)
午後7時30分～9時

▼場所 山峡体育館

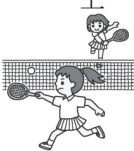
パドルテニスとは、硬式テニスに近い、室内でのミニテニスです。初心者大歓迎ですので、お気軽にご参加ください。

▼対象者 18歳以上

▼参加費 無料

▼持ち物 動きやすい服装、内履き

▼申込締切
① 12月11日(金)
② 1月6日(水)



※2教室を同時開催!!

「ジュニアスキー教室」
「クロスカントリースキー教室」

▼いつ 2月7日(日)午後
ゲレンデ、クロスカントリースキーコース、2か所に分かれての指導になります。

▼場所 白鷹スキー場

▼参加費 3000円

▼対象 ジュニアスキー教室
幼児～小学3年生
クロスカントリースキー教室
小学3年生～6年生

詳しくは事務局まで

ゆめスポしらたか「ROCKU」

事務局教育委員会内

Tel.07-80008

介護が必要になっても住み慣れた自宅で暮らすために、要支援、要介護の認定を受けた方は、住宅改修費、福祉用具購入費の給付が受けられます。

介護保険制度での 住宅改修・福祉用具購入について

▶ 問い合わせ 健康福祉課介護保険係 ☎86-0213

住宅改修費の支給

▶ 転倒防止や移動、乗り移りをしやすくするために、小規模な住宅の改修工事をする場合に支給されます。

■ 該当する工事

- ① 廊下、トイレ、浴室などに手すりを取り付ける
- ② 居室、廊下、トイレ、浴室、玄関など各部屋との段差の解消
- ③ 畳からフローリングなどへの変更、階段や通路の材質の変更
- ④ 開き戸から引き戸などの扉の取り替え
- ⑤ 洋式便器などへの便器の取り替え
- ⑥ ①～⑤の改修にともなって必要となる工事

■ 支給上限額

・対象者1名につき工事費の上限額が20万円で、自己負担額の1割、または2割（所得が一定以上ある方）を引いた金額が支給されます。

■ 注意事項

・「工事を行う前」に必ず担当のケアマネジャーをとおして健康福祉課介護保険係に申請を行い、許可を得てください。

福祉用具購入費の支給

▶ 直接肌に触れる貸与出来ない特定福祉用具を購入した場合に適用されます。

■ 該当する用具

- ① ポータブルトイレや和式便座から腰掛式に交換する腰掛便座
- ② 自動排泄処理装置の交換可能部品
- ③ 入浴用いす、浴槽用手すり、浴槽すのこなどの入浴補助用具
- ④ 居室で入浴するための簡易浴槽
- ⑤ 貸与可能な移動用リフトの吊り具

■ 支給上限額

・1年間（4月から翌3月まで）に10万円を限度額として、購入金額の1割、または2割（所得が一定以上ある方）を引いた金額が支給されます。

■ 注意事項

・福祉用具販売事業所から購入した福祉用具のみが対象になります。
・「購入前」に担当ケアマネジャーに相談をして購入してください。



白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター Tel.86-0112

▼いつ 12月16日（水）
午後1時30分～3時
▼どこで 健康福祉センター
▼申込期限 12月15日（火）
■申し込み・問い合わせ
地域包括支援センター係
☎86-0112

認知症介護の経験者や介護中の方が集い、介護について話し合いをします。同じ体験をしている方の話を聞き、大変な介護体験やがんばっていることなどを共有しませんか。

「認知症の人と家族の会」



町民課くらし環境係 ☎ 85-6131
 長井警察署 ☎ 84-0110
 白鷹西駐在所 ☎ 85-2029
 白鷹東駐在所 ☎ 85-2046

冬道の交通安全

年末地域安全運動実施中

◆実施期間

12月1日(火) から 12月31日(木) まで

◆運動の重点

1. 少年の非行防止と女性・子どもの各種犯罪被害防止
2. オレオレ詐欺等の特殊詐欺等の被害防止
3. 金融機関・コンビニエンスストア等対象の強盗事件の未然防止

年の瀬、正月はしっかり防犯

◆油断しない！

- ・ひったくり、置き引き、スリ、金融機関で現金を下ろした後のつけねらいなどに注意。
- ・車を離れるときは必ずドアロック、車内に金品を残さない。
- ・家に多額の現金を置かない、外出するときは必ずカギをかける。

◆騙されない！

- ・電話の相手は本物？ その話は本当？ 一旦切って、まず確認！

みんなで声かけ・鍵かけ・心がけ
 警戒心を持って防犯に心がけましょう。

冬用タイヤ交換はお早めに！

- ・毎年、初冬期に夏タイヤによるスリップ事故が多発しています。

雪の降り始めが要注意！

- ・慣れない雪道でスリップ事故が多発する時期。
- ・スピード落として安全走行を心がけましょう。

スリップ事故に要注意！

- ・年末年始は出かけることが特に多い時期です。次の事を守りましょう↓

冬道の安全運転5則

- ①スピードは、夏場より 10 キロ以上減速する。
- ②車間距離は、路面乾燥時の 2 倍以上とする。
- ③急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作を避ける。
- ④視界不良時は、前方をよく見て早めに徐行する。
- ⑤危険がいっぱい。追い越しはしない。

特に、トンネルの出入り口、橋の上、日陰部分は凍結路面になっています。

- ・油断しないで減速運転をしましょう。

年末年始は、お酒を飲む機会が多くなる時期です。

- ・飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない」を徹底して下さい。

5分早めの行動で冬道の交通事故防止
 気忙しい時期、ゆとりをもって交通安全に努めましょう。

歩行型除雪機による事故を防ごう！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業を行ってください。

問 一般社団法人日本農業機械工業会／除雪機安全協議会 ☎ 03-3433-0415

- ①安全装置が正しく作動しない状態では絶対に使用しない。
- ②除雪機を使用する場合は、周囲に人がいないことを確認し、人を絶対に近づけさせない。また、不意に人が近づいた場合には除雪機を直ちに停止できるような状態で除雪を行う。
- ③投雪口に詰まった雪を取り除く際には必ずエンジンを停止し、オーガやブローの回転が停止したことを確認してから雪かき棒を使用して雪を取り除く。
- ④除雪機を使用する際、特に後進時は足元や周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用する。

情報 あらかると information!

インフォメーション

役場は ☎85-2111

催し

クリスマスマーケット2015

大切な人やお世話になった方、そして一年間頑張った自分へ：ステキなプレゼントを探しにお出かけしませんか？

▼いつ 12月19日(土)

午前11時～午後3時30分

▼どこで 白鷹町文化交流センターあゆーむ

▼内容 手作り雑貨やグリーン・お菓子やパン・農産物の販売、ワークショップなど

※詳細はブログをご覧ください
 ↓ <http://potamas.blog.fc2.com/blog-entry-149.html>

▼入場料 無料

▼主催 PAXi planning
 ■問い合わせ PAXi planning 嶋貴
 [メール] paxiplan@gmail.com

▼子どもミュージカル
 「魔界とぼくらの愛戦争」

子どもたちの「しらたかミュージカルワークショップ」は、約2年前から練習を重ね、2回目の公演を行います。今回も白鷹町の子どもたちによる心温まる作品となっております。皆さん、ぜひお越しください。

▼いつ 12月26日(土)

午後1時30分開場/2時開演

▼どこで 白鷹町文化交流センターあゆーむ

▼入場料 無料

▼出演 「しらたかミュージカルワークショップ」の子どもたち

■問い合わせ 長谷部 真弓
 ☎85-53355

募集

▼ソフト小村入居者を募集します

▼所在地 鮎貝7491番地

▼内容 ビジネスオフィス

Aタイプ 2棟(2階建て約70坪)

Bタイプ 1棟(平屋約30坪)

▼使用料

Aタイプ 月額5万8620円

Bタイプ 月額3万8500円

▼入居資格

- ①町内に事業所を有する、または有する予定の個人・法人
- ②情報産業を営んでいる方、または行おうとしている方
- ③その他の業種で起業、新分野への進出を目指す方
- ④国税及び地方税を完納している方

▼経費 使用に伴う経費は実費負担していただきます。

▼申し込み 提出書類などに必要事項を記入のうえ、町産業振興課へ提出してください。

※その他、施設の利用には一定の条件があります。詳しくはお問い合わせください。
 ■申し込み・問い合わせ 産業振興課商工振興係
 ☎85-6136

元氣ニコニコ軽スポーツのご案内

◇楽しく体を動かしてリフレッシュしませんか。

▼いつ 12月12日(土)

午後1時～3時

▼どこで 荒砥地区コミュニティセンター ホール

▼内容 ワナゲ、ペタンク

▼持ち物 飲み物、ズック

■問い合わせ 元氣ニコニコ推進会 平吹 隆
 ☎080-5221-0942

おしらせ

山形県最低賃金が改正されました

山形県最低賃金

【効力発生日】平成27年10月16日

1時間 696円(16円アップ)

この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

■問い合わせ

山形労働局労働基準部賃金室
 ☎023-624-8224
 最寄りの労働基準監督署

広告

2月はパレス松風で九州・沖縄フェア開催!

- ※ レストランにて期間限定メニューのご提供
- ※ フロント売店にてご当地商品の販売
- ※ ご宿泊・ご宴会のお料理にご当地グルメのご提供

鷹野湯温泉 **パレス松風**
 お問い合わせ：0238-85-1001
 山形県西置賜郡白鷹町十王5687-8

得

今年1年のご愛顧に感謝して、12月のみの限定販売入湯回数券(12枚綴り)

~~3,000円~~ → **2,500円**

期間：H27年12月1日～
 H27年12月31日迄

好評発売中!

温泉でゆっくりとお過ごし下さい。

油

流出事故に で注意を！

冬は暖房機器を使う機会が増えます。一般家庭や事業所において、ホームタンクや配管から灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出すケースが毎年発生しています。その多くが人為的ミスによるものです。

原因者が費用負担

事故を起こすと、水や土壌の環境汚染をもたらすだけでなく、油の撤去に費用がかかります（オイルフェンス設置、吸着マットによる吸い取り、汚染された土の処分など）。これらの費用は、事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。

油流出事故を防ぐための心掛け

- ① その場を離れない。（給油時はその場を離れず、終わったらしっかり元栓を閉める）
- ② 配管場所には目印を。（除雪による配管の破損を防ぐために）
- ③ 落雪に注意。
- ④ 定期点検を行う。（配管等に腐食や亀裂がないか）
- ⑤ 防油堤の設置。（万一に備える）

■問い合わせ

町民課暮らし環境係 ☎ 85-6131
建設水道課管理係 ☎ 85-6140

見守り 新鮮情報

マイナンバー制度に 便乗した詐欺に注意

〈事例1〉

「マイナンバー制度の導入に伴い、**個人情報**を調査中である」と言って、女性が来訪し、**資産**や**保険の契約状況**などを聞かれた。本当に**行政機関**がそのような調査をしているのか。（60歳代 女性）

〈事例2〉

若い男性から「**マイナンバー**が順次届いており、みんな手続きをしているが、あなたは手続きしたか」との電話があった。「まだしていない」と答えると、「**早く手続きしないと刑事問題になる**かもしれない」などと言われ、**不審**に思った。（70歳代 男性）

- マイナンバーの通知や利用手続き等で、**国や自治体の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。**
- 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。不審なメールは無視しましょう。
- 万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。
- 少しでも不安を感じたら、すぐに**町民課暮らし環境係（☎85-6131）**にご相談ください。

※なお、「通知カード」「個人番号カード」に関することや、その他マイナンバー制度の問い合わせは、**マイナンバー総合フリーダイヤル☎0120-95-0178（無料）**で受け付けています。

ひんぱん助言

広告

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

- ・小児科・内科・精神科
- ・児童精神科・老年精神科
- ・神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会

 **吉川記念病院**

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ **0238-87-8000**

戸籍の窓

【11月 1日～ 11月30日 届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(長沼 貴也)	荒砥甲
(川部 夏実)	萩野
(小野寺 俊顕)	荒砥乙
(大貫 美穂)	荒砥乙

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
荒砥乙	竹田 智洋 洋子	ゆうし 侑史
畔藤	菅原 直樹 旬子	はや颯 颯人
荒砥乙	菅原 喜郎 綾子	あんじゅ 杏珠

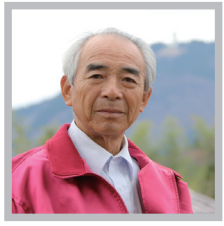
おくやみ

住所	氏名	年齢
高玉	五十嵐 きの	95
高玉	松野 しん	91
菅蒲	川村 しん	90
山口	高石 邦彦	70
広野	鈴木 和子	83
鮎貝	佐藤 きく	94
畔藤	中嶋 芳明	86
荒砥甲	長谷部 貞次	89
畔藤	菅間 芳明	49
畔藤	菅間 三男	87
高玉	小椋 かよ子	57
高玉	古瀬 昭五郎	88
横田尻	芳賀 節子	84
黒鴨	佐藤 辰次	87
広野	上野 肇	88
佐野原	竹田 一子	85
下山	木村 ちよ子	90



「絶景ポイント 萩野大日堂」

萩野の庭渡大日堂は、写真撮影絶景ポイントである。白鷹山がバックに映え、茅葺き屋根のお堂は、昔ながらの懐かしい風景である。夏の紅花の季節、花いっぱい畑と大日堂、冬の墨絵のような雪に埋もれたお堂、秋のお祭り、一瞬の輝きと俳諧のわびさびにも通じる趣がある。



小川 敏昭 さん

この大日堂は、江戸時代の初期、川部家のご先祖が氏神として庭渡大権現を祀ったと言われ、その後、火災に遭い、現在のお堂は、江戸時代末期1832年に再建されたもの。神仏混交で祀られていたが、明治の神仏分離令により大日堂別当泉福寺として、大日如来を祀る。400年前より伝わる勇壮な親子獅子舞が、8月14日の大日堂祭礼に奉納されている。

しらたか旅先案内人さんによるワンポイントガイド

「SHIRATAKA RED」のロゴマークが決定



第16回山形ふるさとCM大賞の白鷹町作品のテーマとなった「SHIRATAKA RED」は、紅花生産日本一を誇る白鷹町の「紅（あか）いもの」（ミニトマトや赤すももわいん、リンゴ、もみじ鮎、登り窯の炎など）を集めて名付けた、「日本の紅（あか）をつくる町」白鷹町をPRしていくブランドです。

↑赤に白い文字、白い鷹のシルエットが特徴的なロゴマーク



デザイン 青木 実さん

今回、白鷹町の観光交流大使であり、「SHIRATAKA RED」の発案者である青木実（あおきまこと）さんにロゴマークのデザインを依頼し、決定いたしました。

このロゴマークの利用については、『白鷹町「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部』などで検討し、白鷹産物のPRに活用してまいります。

■問い合わせ 白鷹町産業振興課観光交流係 ☎85-6126

第16回山形ふるさとCM大賞 優秀賞受賞

山形テレビ主催の「山形ふるさとCM大賞」において、白鷹町の「みんなで作る白たかの紅（あか） シラタカ・レッド」が優秀賞を受賞しました。テンポの良いサンバのリズムに合わせて、生産者や関係者が楽しく自由に踊り、シラタカ・レッドはみんなで作る白鷹の紅（あか）であることを表現しました。作品は、山形テレビで年間180回放送されます。また、町のホームページでもご覧いただけます。



▼今年も開催されたCM大賞。公募の結果、応募がなかったため、今年は町内の紅（あか）に関する皆さんと一緒に制作しました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。▼今月号の表紙は高玉芝居。少しでも迫力をお伝えしたくて、横になりました。首ではなく、広報誌を回転させてご覧ください。（てづか）

戸籍の窓に載せたい方は、届出のときに戸籍年係にお申し出ください。

広報しらたかは再生紙を使用しています。